

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成22年度 (2010年度)		授業科目	情報リテラシーⅡ	
科目基礎情報							
科目番号	0001		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	電子機械工学科		対象学年		2		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	ネットワークリテラシ入門（三和義秀著・共立出版）、他、プリント配布						
担当教員	脇坂 賢						
到達目標							
1. 2進数、10進数、16進数などの数の体系を説明できる。 2. コンピュータネットワークの仕組みを理解し、構成機器について説明できる。 3. HTMLタグを用いてホームページを作成できる。 4. デジタル情報の著作権について正しく理解し、著作権を脅かす行為をさける事ができる。 5. Microsoft Officeを用いて、論文・工学系レポート等の技術文章を作成する事が出来る。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	N進数の位取り記法を理解し、2進数および16進数と10進数を相互に変換できる		2進数、16進数の数値を10進数に変換できる		2進数、16進数の値を10進数に変換できない		
評価項目2	インターネットを通じてコンピュータ同士が通信するしくみを説明できる		インターネットを通じて他のコンピュータやサーバにアクセスすることが出来る		コンピュータのネットワークを利用できない		
評価項目3	情報セキュリティや著作権を考慮して情報を活用できる		情報セキュリティや著作権の必要性がわかる		情報セキュリティや著作権についてその必要性を認識できない		
評価項目4	HTMLを用いて、文字などを任意の体裁に表現できる		HTMLで書かれた文書の記載を理解し、文例を書き換えてコンテンツを作成できる		WebページについてHTMLで表現されていることが理解できない		
評価項目5	ExcelとWordを活用し、工学的なレポート文書を作成できる		基本的なExcelの関数の表記を理解し、数式を表現できる		表計算ソフトを用いてデータを処理することができない		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本科目では、前期にインターネットやネットワークのしくみ、情報セキュリティについて、後期前半にHTML、後期後半にWordやExcelを用いた工学的な文書の作成方法について学習する。						
授業の進め方・方法	・授業は原則として電算室において、講義＋演習形式で実施する。 【使用する教材】 ～前期中間試験 教科書 1～2章＋プリント ～前期期末試験 教科書 3～4章＋プリント ～後期中間試験 教科書 5～6章＋プリント ～後期期末試験 プリント						
注意点	・LMS(BlackBoardLearn)を利用して、課題の回答や提出を行うので、利用に慣れること。 ・課題（LMSを用いた設問解答、もしくは、成果物提出）を随時出題するので、期限を守り、必ず提出すること。 ・学校から割り振られている各自のGmailアドレス宛に各種連絡を行うので、随時確認すること。 ・わからないことは質問すること。また、講義中の積極的な質問は歓迎する。教員室に個別に質問に来ることも歓迎する。但し、その際にはあらかじめアポイントメントをとることが望ましい。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	講義ガイダンス PCの設定 メールの書き方		電子メールに署名をつけて送信できる LMSを用いて課題の回答や提出が行える		
		2週	インターネットのしくみ（1）		インターネットを通じて世界中のコンピュータが繋がっていることがわかる インターネットを用いたサービスの種類を挙げることができる		
		3週	2進数、10進数、16進数（1）		N進数の位取りのしくみを説明できる。		
		4週	2進数、10進数、16進数（2） インターネットのしくみ（2）		2進数、16進数の数値を10進数に変換できる OSI参照モデルに代表される、プロトコルの必要性を説明できる		
		5週	LAN		LANの構成を説明できる パケット交換方式を説明できる		
		6週	サーバ		代表的なサーバの役割を説明できる		
		7週	IPアドレス		ネットワークに接続されるコンピュータに対してIPアドレスが割り振られていることがわかる DNSサーバの役割を説明できる		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	試験返却・解答 ネットワークの設定（1）		任意のコンピュータとの通信を確認を確認できる 任意のコンピュータへの通信経路を確認できる		
		10週	ネットワークの設定（2） 情報セキュリティ（1）		WindowsのPCのネットワーク設定情報を読み取ることが出来る コンピュータウイルスの危険性を説明できる		
		11週	情報セキュリティ（2）		ファイヤーウォールの必要性を説明できる		
		12週	情報セキュリティ（3） 知的財産権（1）		個人情報等の情報管理の必要性がわかる ネットワークに情報を公開する際に留意すべき点について説明できる		
		13週	知的財産権（2）		知的財産の保護の必要性を説明できる		
		14週	知的財産権（3）		著作権について説明できる		

後期		15週	前期期末試験	
		16週	試験返却・解答 前期のまとめ	
	3rdQ	1週	HTMLのしくみ（１）	マークアップ言語の表現方法がわかる
		2週	HTMLのしくみ（２）	文字の体裁を変更できる。 画像を挿入することが出来る
		3週	Webページの作成（１）	webページのコンテンツを立案できる
		4週	Webページの作成（２）	webページの構成を考えられる
		5週	Webページの作成（３）	webページのコンテンツを作成できる
		6週	Webページの作成（４）	webページにリンクを張ることができる
		7週	Webページの作成（５）	個人情報や肖像権に配慮して、webページを公開できる
		8週	後期中間試験	
	4thQ	9週	試験返却・解答 Excelを用いた表計算 1	Excel上で四則演算とオートフィルによる連続入力ができる
		10週	Excelを用いた表計算 2	Excel上で数学関数を用いて数式を表現できる
		11週	Excelを用いた図表作成 1	Excel上で、複数の数学関数を組み合わせて、数学や電気の諸定理を表現できる
		12週	Excelを用いた図表作成 2	Excel上でレポートの形式にそった表やグラフを作成できる
		13週	WordとExcelを用いたレポート作成 1	Word上にExcelで作成した表やグラフを挿入し、文書を作成できる
		14週	WordとExcelを用いたレポート作成 2	測定値と理論値の比較を行い、考察を書くことができる。
		15週	後期期末試験	
		16週	試験返却・解答 後期のまとめ	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	60	0	0	0	40	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0